



ROCKFORDFOSGATE®搭載のHARLEY-DAVIDSON®オーディオ-ROADGLIDE®3アンプ取り付けキット

一般情報

表1。一般的な情報

キット	推奨ツール	スキルレベル ⁽¹⁾
76001361	セーフティグラス、トルクレンチ	
<small>(1) トルク値に合わせた締め付け、またはその他適切なツールと技術が必要です</small>		

キット内容

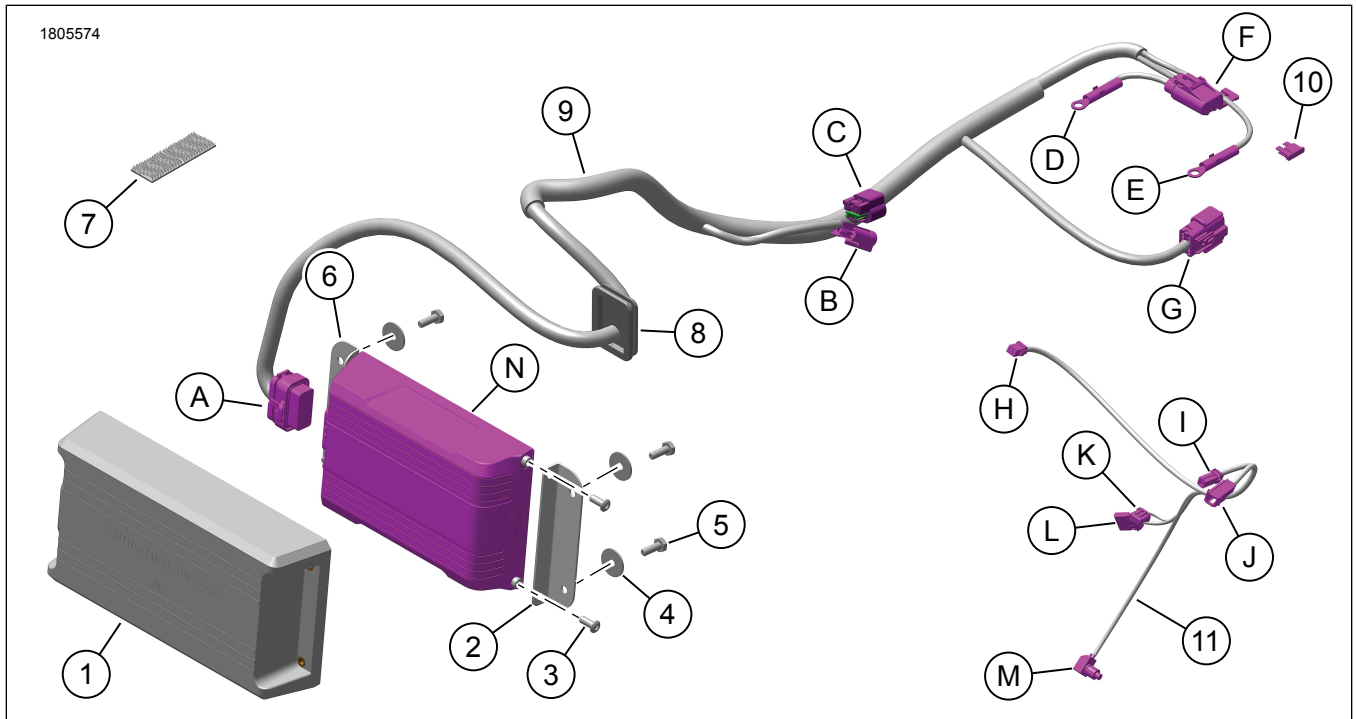


図1。キット内容: RoadGlide3アンプ取り付けキット

表2。キット内容: RoadGlide3アンブ取り付けキット

キットにすべての必要なものが入っていることを、車両にアイテムを取り付けたり、取り外したりする前に確認します。					
<input checked="" type="checkbox"/>	アイテム	数量	説明	部品番号	注記:
<input type="checkbox"/>	1	1	カバー、アンブ	76001362	
<input type="checkbox"/>	2	1	マウントブラケット、右	76001006	
<input type="checkbox"/>	3	4	スクリュー、ボタンヘッド	926	
<input type="checkbox"/>	4	4	ワッシャー、フラット	6036	
<input type="checkbox"/>	5	4	スクリュー、六角キャップ	4702	
<input type="checkbox"/>	6	4	マウントブラケット、左	76001007	
<input type="checkbox"/>	7	1	デュアルロック	76434-06	
<input type="checkbox"/>	8	1	グロメット	12100211	
<input type="checkbox"/>	9	1	ハーネス、アンブ	別売りなし	
<input type="checkbox"/>	10	1	ヒューズ、40アンブ	72371-95	
<input type="checkbox"/>	11	1	ハーネス、ドングル	別売りなし	
テキストに記載の					
<input checked="" type="checkbox"/>	A	1	[149B]アンブ		
<input checked="" type="checkbox"/>	B	1	[319A] CAN		
<input checked="" type="checkbox"/>	C	1	[319B] CAN		
<input checked="" type="checkbox"/>	D	1	(B-) バッテリーワイヤー		
<input checked="" type="checkbox"/>	E	1	(B+) バッテリーワイヤー		
<input checked="" type="checkbox"/>	F	1	[43] アンブヒューズホルダー		
<input checked="" type="checkbox"/>	G	1	[349B]アンブの入力/出力		
<input checked="" type="checkbox"/>	H	1	[353B] Bluetooth ドングル		
<input checked="" type="checkbox"/>	I	1	[299A] アクセサリー		
<input checked="" type="checkbox"/>	J	1	[299B] アクセサリー		
<input checked="" type="checkbox"/>	K	1	[22-1B] 右ハンドコントロール		
<input checked="" type="checkbox"/>	L	1	[22-1A] 右ハンドコントロール		
<input checked="" type="checkbox"/>	M	1	ペアスイッチ		
<input checked="" type="checkbox"/>	N	1	アンブ		

概略

適合モデル

各モデルへの適合性については、パーツ&アクセサリ (P&A) リテールカタログ、または www.harley-davidson.com のパーツ&アクセサリセクションを参照してください。

最新版の取り扱い説明書を使用していることを確認してください。以下から利用可能です: h-d.com/isheets

ハーレーダビッドソン社のカスタマーサポートセンター (1-800-258-2464 (米国内のみ) または 1-414-343-4056) にお問い合わせください。

電氣的要件

▲警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

このアンプには、電気系統から最大で8Aの追加電流が必要です。

取り付け要件

▲警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。この取り付け作業には、車両の年式およびモデルに対応したサービスマニュアルが必要で、以下より入手することができます。

- ・ハーレーダビッドソンのディーラー。
- ・H-Dサービスインフォメーションポータル。2001年以降のほとんどのモデルのマニュアルを、サブスクリプションベースで利用可能。詳細については、「サブスクリプションに関するよくある質問」を参照してください。

ハーレーダビッドソンオーディオアプリをダウンロードしてください。

本キットは、Rockford Fosgate®キットを搭載した他のハーレーダビッドソンオーディオキットと組み合わせて使用してください。

これらのアイテムは、ハーレーダビッドソン販売代理店でご購入いただけます。

- ・設置には、ハーレーダビッドソンオーディオ（Rockford Fosgateアンプ400W 4-チャンネル（プライマリー）（部品番号76000997）を装備）の別途購入が必要です。
- ・設置には、ハーレーダビッドソンオーディオ（Rockford FosgateステージI & IIスピーカーキット-フレームマウントフェアリング）（部品番号76000982および76000983）を装備）の別途購入が必要です。
- ・設置には、ハーレーダビッドソンオーディオ（Rockford Fosgateフェアリングスピーカーハーネスインストールキット（部品番号76000992）を装備）の別途購入が必要です。

準備

1. シートを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
2. サイドカバーを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
3. メインヒューズを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
4. フューエルタンクを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
5. アウターフェアリングを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
6. ヘッドライトアセンブリを取り外します。サービスマニュアルを参照してください。
7. トランクリライナーを取り外す。サービスマニュアルを参照してください。
8. ボディを取り外し、保護パッド上に配置します。サービスマニュアルを参照してください。

トランク

1. 図2スクリュー(1)とカバープレート(2)を取り外して廃棄します。

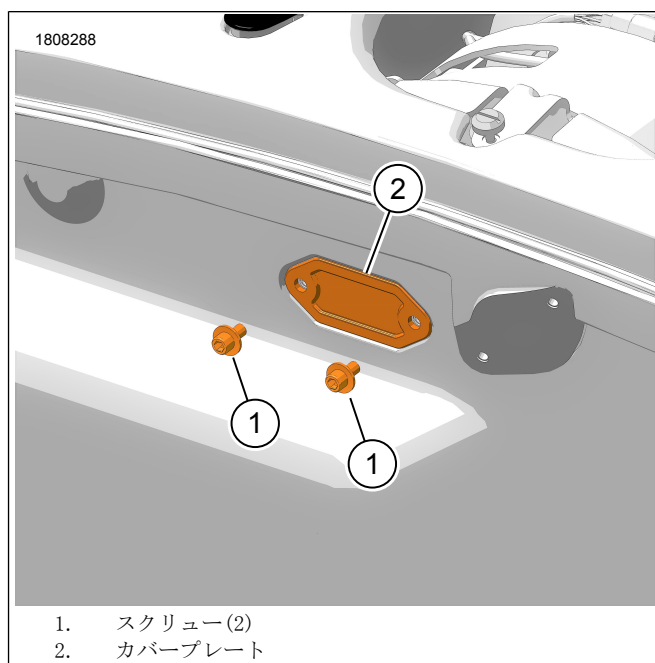
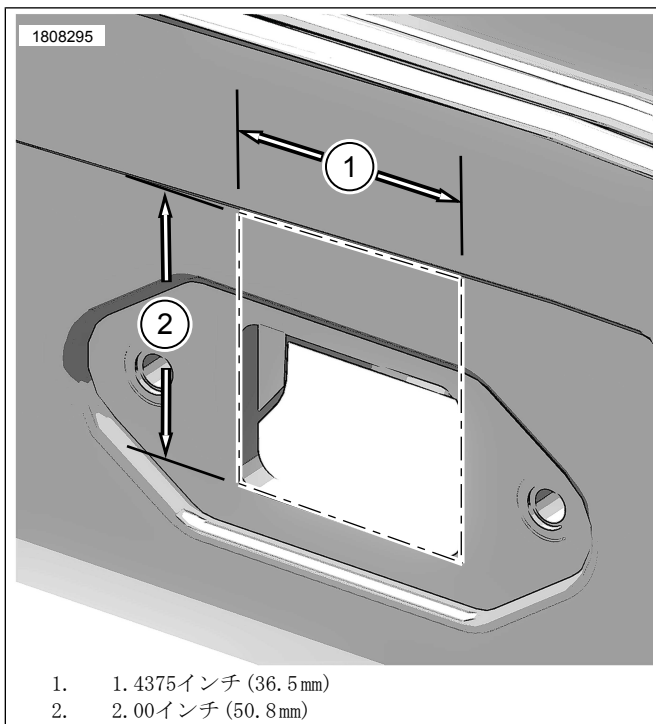


図2. カバープレート

2. 図3グロメットに合わせて開口部を開きます。
 - a. マーカーを使用して、1.4375インチの開口部の輪郭を描きます。(36.5mm) (1) x 2.00インチ (50.8mm) (2)
 - b. 適切な切削工具を使用してください。
 - c. 開口部のバリを取ります。



1. 1.4375インチ (36.5mm)
2. 2.00インチ (50.8mm)

図3。グロメットの切り抜き寸法

3. 図4Trikeのボディにドリルで穴を開けます。

注記

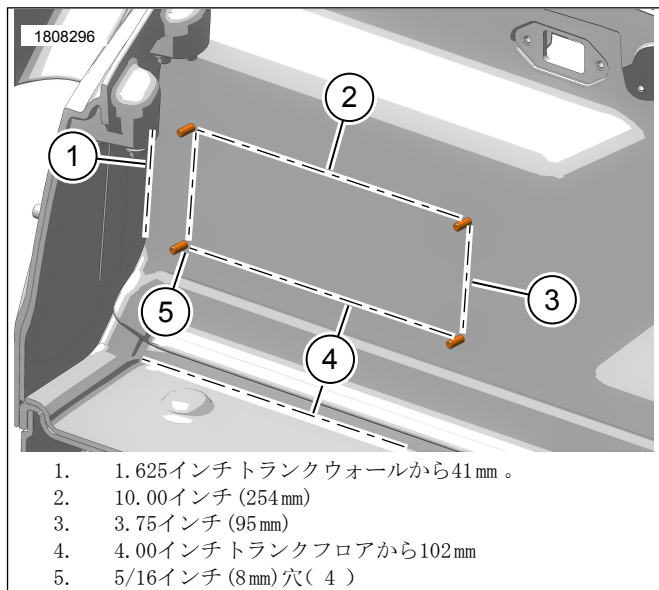
アンプと一緒にライナーを取り付けたい場合は、アンプとカバー上に収まるようにライナーを加工する必要があります。

- a. 左インナートランクウォールから最初の垂直寸法をマークします：1.625インチ (41mm) (1)
- b. トランクフロアの底面から最初の水平寸法をマークします：4.00インチ (102mm) (4)。

注記

測定値が簡潔かつ正方形であることを確認してください。

- c. 3.75インチの所をマークします。(95mm) (3) x 10.00インチ (254mm) (2)の寸法。
- d. 5/16インチの穴を4か所開けます。(8mm) (5)の穴。
- e. 穴のバリを取ります。



1. 1.625インチトランクウォールから41mm。
2. 10.00インチ (254mm)
3. 3.75インチ (95mm)
4. 4.00インチトランクフロアから102mm
5. 5/16インチ (8mm)穴(4)

図4。アンプマウントホルルの寸法

4. トランクライナーを用意します。

- a. トランクにライナーを取り付けます。
- b. ステップ3で開けた4つの穴を使用して、ライナーの後部をマークします。
- c. ライナーのマークした4か所のそれぞれに、6mm (1/4 in)の穴を開けます。
- d. キット付属のスクリューで、アンプカバーをライナーの前面に取り付けます。
- e. アンプカバーの端の位置をライナーにマークします。
- f. 対角部をライナーにマークします。
- g. ライナーからアンプカバーを取り外します。

注記

最初のカットは一気に連続して行うと、切り口がよりきれいに見えます。必要に応じて、同じ経路を小さなカットで繰り返します。カットが最初から最後までライナーを貫通していることを確認してください。

ガイドとして直線定規を使用することを強くお勧めします。直線定規をカットする経路に合わせます。刃を希望の角度にセットし、定規に沿わせて引きまします。ブレードがマークされた経路に沿っていることを確認してください。

切り刻んでしまうおそれがあるので、アンプカバーを定規代わりに使用しないでください。

- h. 直線定規を使用して、鋭利なカッターナイフでライナーをカットします。
- i. ライナーの四方をすべてカットしたら、角に切り込みを入れて長いカットを繋ぎます。
- j. カットしたライナーをそっと押し出します。残っているネジ山は必ずカットしてください。

- k. アンプカバーの下端をライナーの穴に差し込みます。トランクに取り付ける前に、はめ合いを確認してください。

5. 図5アンプアッセンブリを取り付けます。

注記

車両の左側に向けてアンプコネクタが取り付けられていることを確認します。

- a. 左右のマウントブラケット(5、3)をアンプ(4)上に配置します。
- b. スクリュー(2)を取り付けます。締め付ける。
トルク: 1-2 N·m (9-18 in-lbs) マウントブラケット
スクリュー
- c. ワッシャー(6)をスクリュー(7)の上に取り付けます。
- d. アンプカバー(1)とアンプアッセンブリ(3、4、5)を、トランクウォールの穴に合わせます。
- e. スクリュー(7)を取り付けます。締め付ける。
トルク: 5-6 N·m (44-53 in-lbs) アンプスクリュー

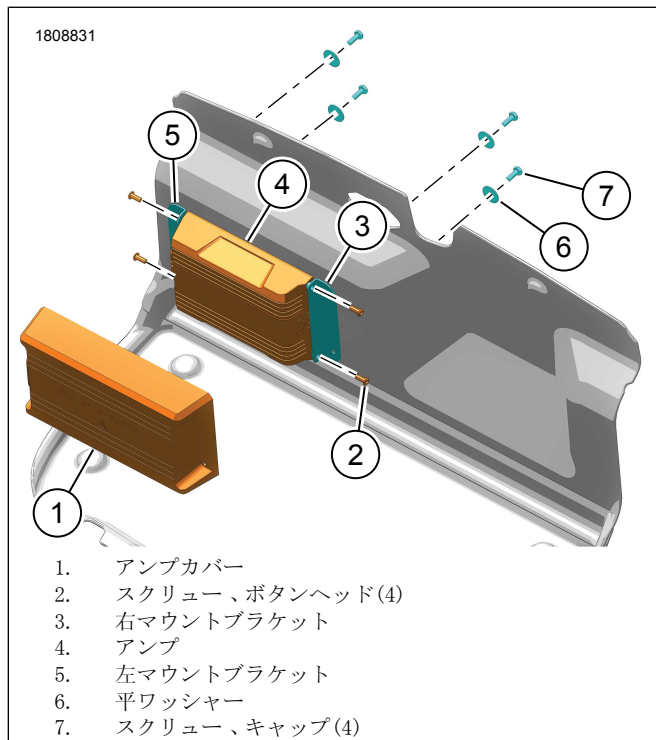


図5。アンプマウントブラケット

- 6. アンプカバーの上にカーペットを付け、トランクウォールに固定します。カーペットが、トランクウォールやアンプにぴったり着くよう押し付けます。
 - a. アンプやカバーと干渉してライナーが面一にならない場合は、必要に応じてライナーを取り外してトリミングしてください。

ワイヤーハーネス

- 1. 図6ワイヤーハーネスをフレームに沿って取り回します。
 - a. 車両前方から始めます。
 - b. ケーブルストラップを使用すると、ハーネスがゆるやかに取り付けられます。
 - c. ケーブルストラップをきつく締めないようにしてください。
- 2. ハーネスブランチコネクタ[349B] (1) を、バッテリーボックスエリア後方の右サイドカバーに向けて配線します。

注記

[319B]は、他の位置で配線することもできます。

- 3. パッセンジャーシートの下に、コネクタ[319A] (7) と [319B] (6) を配線します。ケーブルストラップを外して車両の後部に向かってブランチを取り回します。
- 4. アンプハーネスコネクタ(6と7)を車両に接続します。
 - a. アンプハーネス[319A]から車両[319B]へ。
 - b. アンプハーネス[319B]から終端抵抗キャップ[319A]へ。
- 5. マイナスバッテリーワイヤー(4)を接続します。
- 6. プラスバッテリーワイヤー(5)を接続します。
- 7. ケーブルストラップ付きのアンプヒューズホルダー(3)を固定します。

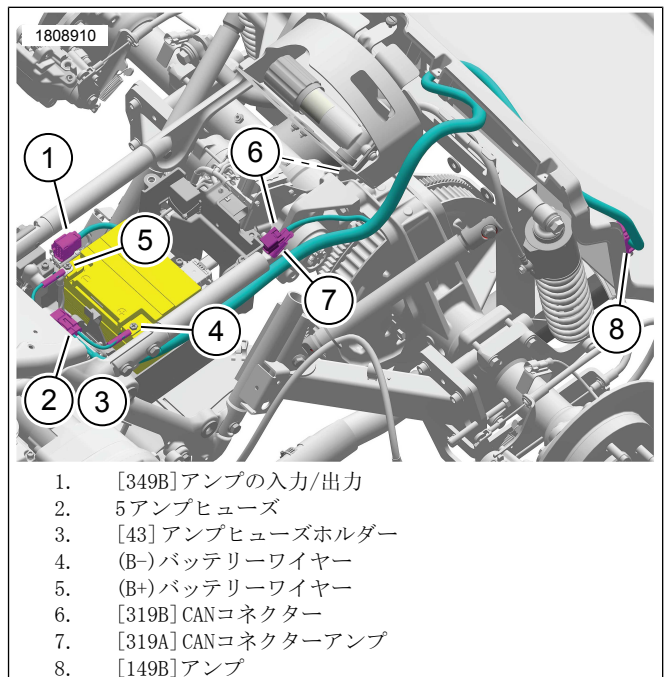


図6。アンプワイヤーハーネスの取り回し

8. トライクトランクボディを取り付けます。サービスマニュアルを参照してください。
 - a. ハーネスを慎重に開口部に通してから、トライクトランクボディを所定の位置に完全に配置します。
 - b. ワイヤハーネスの長さを確認します。アンプへの取り回しが十分であることを確認してから、ハーネスをケーブルストラップで完全に車両に固定してください。
9. 図6 ハーネスコネクタ [149B] (8)をアンプに配線します。
10. コネクタ[149B] (8)をアンプに接続します。
11. 図7グロメットを取り付けます。
 - a. グロメット(3)のスリットを利用して、アンプハーネス(2)に取り付けます。
 - b. グロメットをトランク開口部に仮止めし、必要に応じてトランクリナーをトリミングします。
 - c. グロメット(3)をトランクに取り付けます。
 - d. 必要に応じてハーネスを調整します。

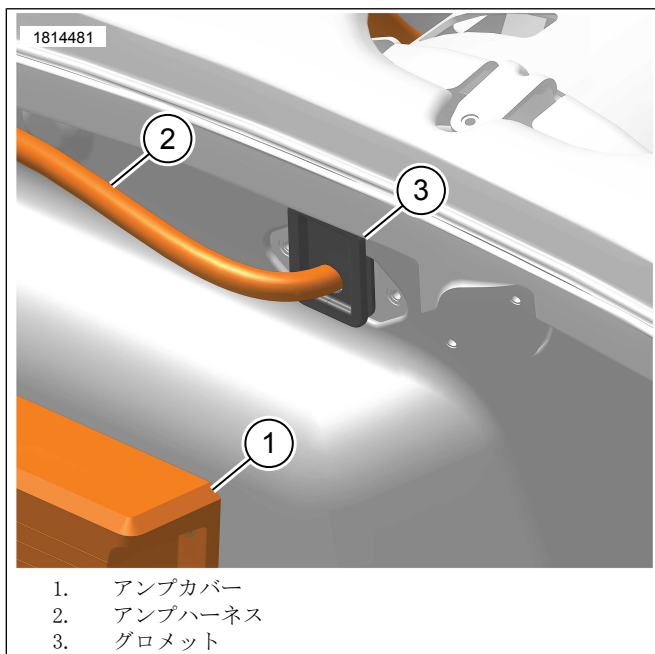


図7. グロメット

12. 必要に応じてケーブルストラップで残りのハーネスを固定します。

BLUETOOTH ドングルハーネス

Bluetooth ドングルはオーディオ通信コンポーネントです。H-Dオーディオアプリと組み合わせることで、アンプやスピーカーチャンネルの割り当て、追加のイコライザーで周波数範囲を広げて、音質を高めることができます。ドングルは、お使用の携帯電話と車両用ラジオ間の通信デバイスとして使用できません。

1. 図8 フェアリングの下でBluetoothドングルハーネスを取り付けてルーティングします。
2. 車両のコネクタを配置します： [243] (4)および[299] (1、2)。
 - a. コネクタの接続を外します。
3. Bluetoothドングルハーネスを車両に接続します。
 - a. ドングルハーネス[22-1A] (6)から車両ハーネス[243B]へ。
 - b. ドングルハーネス[22-1B] (5)から車両ハーネス[243A]へ。
 - c. ドングルハーネス[299B] (1)から車両ハーネス[299A] (2)へ。

注記

必要に応じて、部品番号69200921延長ハーネスを使用します。

4. BluetoothドングルハーネスにBluetoothドングル(8)を接続します。

注記

新しいBluetoothデバイスが追加されたり、システムコンポーネントが故障した場合でない限り、車両からBluetoothコンポーネントへのペアリングは一度だけにしてください。

Bluetoothドングル(8)は、1度に1つのモバイルデバイスに対してのみペアリングできます。ドングルは、オーディオアプリによって、またはハーネス上にあるペアスイッチ(3)を押すことで、ペアリングが解除できます。

車両運転中に誤って作動しないところにペアスイッチ(3)を取り付けます。

- a. [353B] (7)。
 - b. デュアルロックテープ(9)でフェアリングサポート構造にドングル(8)を固定します。
5. ペアスイッチ(3)をルーティングして固定します。
 - a. 右スピーカーグリル下の内側。

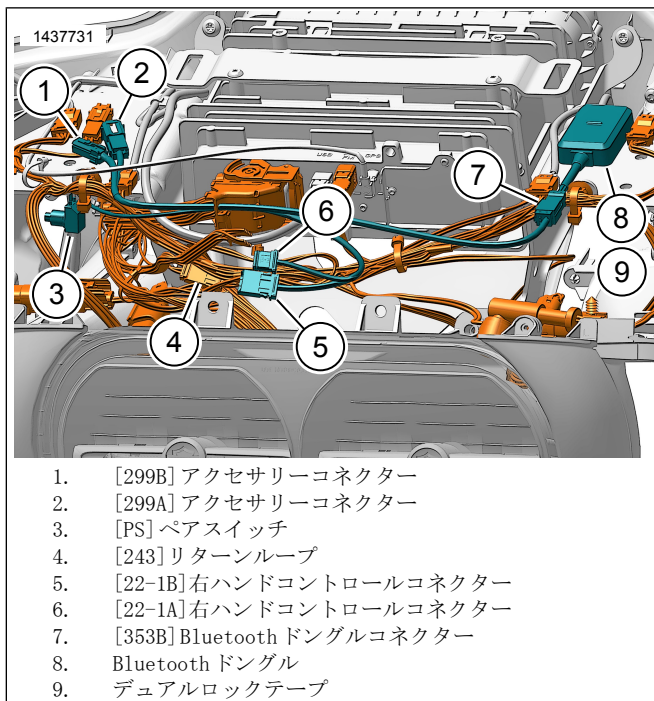


図8. フレームマウントフェアリングBluetoothドングルハーネス

スピーカー接続

チャンネル1および2(フェアリング)

1. キットに関する配線および接続については、フェアリングスピーカーの取り付けキットを参照してください。
2. チャンネル1: 左フェアリングスピーカー。
3. チャンネル2: 右フェアリングスピーカー。
4. フェアリングスピーカーワイヤーハーネスを外部ハーネス[349B]に接続します。

アプリのセットアップ

注記

新しいBluetoothデバイスが追加されたり、システムコンポーネントが故障した場合でない限り、車両から Bluetooth コンポーネントへのペアリングは一度だけにしてください。

Bluetooth ドングルは、1度に1つのモバイルデバイスとだけペアリングできます。ドングルは、オーディオアプリによって、またはハーネス上にあるペアスイッチを押すことで、ペアリングが解除できます。

1. [Unresolved graphic link \(id=47802-100120\)](#) オーディオシステムへのアクセス。
 - a. デバイス(1)とシステムをペアリングします。
 - b. アプリメニュー(2)にアクセスして、車両のサウンドシステムを設定します。

2. [Unresolved graphic link \(id=47802-100121\)](#) メインメニュー画面。
 - a. メインメニューアイコン(1)。
 - b. セキュリティ用の個人識別番号(PIN)(2)をリセットまたは変更します。
 - c. システム(3)の編集および名前の変更を行います。
 - d. メインメニューをバイクの写真(4)を使用してカスタマイズします。
 - e. Bluetooth接続インジケータ。インジケータ上にスラッシュが表示されている場合: 接続なし(5)。
3. [Unresolved graphic link \(id=47802-100122\)](#) 設定メニュー画面。
 - a. メニューアイコン(1)を設定します。
 - b. iSheetのQRコード(2)のスキャンに使用します。
 - c. Stage 1または2スピーカー、スピーカー位置、およびスピーカー位置割り当てのためのホワイトノイズを手動で設定します。
4. [Unresolved graphic link \(id=47802-100123\)](#) イコライザー設定画面。
 - a. イコライザー設定アイコン(1)
 - b. 7バンドイコライザー(2)の周波数を調整します。
 - c. イコライザー選択内容(3)をカスタマイズまたはリセットします。
5. [Unresolved graphic link \(id=47802-100124\)](#) 診断メニュー画面。
 - a. 診断メニューアイコン(1)に、サウンドシステムのステータスが表示されます。
 - b. スピーカーのテスト画面(2)を開きます。
 - c. コンポーネントの修理後に、スピーカーおよびアンプのステータス(3)を更新します。
 - d. ホワイトノイズ(4)と動作をテストするスピーカーを選択します。
 - e. 診断メニュー画面(5)に戻ります。